

平成30年度

ミドルリーダー養成研修  
研修の手引き

福井県教育委員会

勤務校	職名
氏名	

## 目 次

①	実施要項	- - - - 1
②	教育実践研究について	- - - - 2
③	提出書類等について	- - - - 2
④	研修についての問い合わせ先について	- - - - 2
	共通様式 1 【欠席届】	- - - - 3
	共通様式 2 【一部延期願】	- - - - 3
	共通様式 3 【改姓届】	- - - - 3
	様式 1 【教育実践研究の概要】	- - - - 4
	様式 2 【実践記録】	- - - - 4
	押印簿	- - - - 5

# 平成30年度 ミドルリーダー養成研修の実施について

## 1 実施要項

### 1 目的

平成30年度に39歳となる教諭等を対象とし、学校運営の中核となるべき中堅教員のミドルリーダー養成を目的とする。そのために校内研修におけるOJTに関する研修を行い、世代を超えて協働するミドルリーダーに必要な資質やスキルを高める。

### 2 実施主体

福井県教育委員会

### 3 実施期間

実施期間は平成30年度の1年間とする。

### 4 対象者

- (1) 対象となる教員は、以下の条件を全て満たす者、または、平成29年度ミドルリーダー養成研修対象者で受講を延期した者。
  - ・平成30年度中に年齢が39歳となる者（昭和54年4月2日～昭和55年4月1日生）で、国立および公立の小学校、中学校、高等学校および特別支援学校の教諭・助教諭。養護教諭および栄養教諭は含まない。
  - ・法定研修〔初任者研修、2年目研修、3年目研修、中堅教諭等資質向上研修（旧10年経験者研修）〕の受講が完了している者。  
ただし、受講時期は学校長の判断で2年間（41歳まで）延期できる。
- (2) 対象となる教員が産休、育休等に入ることが明らかな場合は、原則として休暇（休業）明けの次年度に受講すること。なお、受講年度途中で産休、育休等に入ることになった場合は、受講可能な研修を受講し、残りは休暇（休業）明けに受講する。ただし、復帰の時期によっては翌年度以降の受講となる。
- (3) 平成24～27年度ミドルステップアップ研修または平成28年度中堅教員研修（旧ミドルステップアップ研修）の受講を完了している者は受講対象外とする。

## 5 実施計画

コード№	研修名	研修内容	実施日時・会場	備考
641	*** OJT	教員育成指標について・研修ガイダンス 校内研修におけるOJTの組織作りについて ・校内研修を通しての人材育成 ・メンター機能のある組織作り	5月18日（金） 9:30～16:00 教育総合研究所	
651	教科指導	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善について		
621	生徒理解	発達障害をかかえる子どもへのチーム支援について		
611	教育実践研究Ⅰ	所属校における現状と課題の把握について		
G590	事前研修 通信型研修G590「効果的な校内研修を目指して」を受講			
642	OJT	校内OJTのPDCAサイクル	2月6日（水） 13:00～16:30 (受付12:30～12:50) 教育総合研究所	
612	教育実践研究Ⅱ	所属校における校内OJTの実践事例報告		

※校内研修（年間3日）

研究会、学年会、教科会等において、校内OJTを実践する。

※各研修の詳細については、教育総合研究所から別途通知をする。実施計画の中の「事前研修 通信型研修」と表記されているものは該当する研修を受講してから研修に参加すること。

※7月に取組みについてのアンケートを実施する。教育総合研究所に登録したメールアドレスに案内を送るので、ミドル専用アドレス（middle@fec.fukui-c.ed.jp）に回答を送付すること。

## 6 研修の手引きについて

ミドルリーダー養成研修の手引きは教育総合研究所HP [各種様式](#) から各自がダウンロードする。

## 2 教育実践研究について

これまでに初任者研修、5年経験者研修で授業実践研究を行い、中堅教諭等資質向上研修（旧10年経験者研修）では学校の教育活動や校務分掌においての具体的な課題をもとに、実践・振り返り・改善のサイクルを実践することに取り組んできた。中堅教員としては、協働する学校組織の中で学校運営の中核となるためにミドルリーダーとしての資質向上を図る必要がある。そこでミドルリーダー養成研修では、校内研修のOJTに関する講義や演習を通し、所属校における自己の課題に目を向け、実践テーマを設定する。校内で共に取り組むメンバーを集めてチームを作り、実践と振り返りを行う「教育実践研究」を研修の中心として位置付ける。指導主事訪問時などの機会には、取組みの経過を報告したり課題を相談したりする。そして、今年度の取組みや今後の展開を実践記録にまとめ、2月の事例報告の場で各自が実践を発表する。ミドルリーダーとして校種、教科、年代等の違いを超えて、仲間と同僚性をいかに高め、協働して学校の課題へと取り組んだかを語り合い、成果と課題を共有する。

## 3 提出書類等について

### 1 校長が作成するもの

#### (1) 「対象者名簿」

- ① 校長は、様式により「対象者名簿」を作成し、平成30年4月6日(金)までに3の提出経路に従って、提出する。ただし、当該市町教育委員会への提出締切は平成30年4月3日(火)とする。
- ② 校長の判断で受講を延期する場合は、その理由を1～3から選び○を付ける。ただし、「その他」を選択する場合は、教育総合研究所本研修担当まで連絡の後、理由を記入して提出する。
- ③ 該当者がいない場合は、欄ごとに「該当者なし」を記入すること。

#### (2) 「欠席届」(共通様式1)・「一部延期願」(共通様式2)・「改姓届」(共通様式3) 様式に準じて作成し、3の提出経路に従って、提出する。

### 2 対象者が作成するもの

#### (1) 押印簿

平成31年3月8日(金)までに3の提出経路に従って提出する。  
ただし、当該市町教育委員会への提出締切は平成31年3月1日(金)とする。

#### (2) 「教育実践研究の概要」(様式1)

平成30年5月31日(木)までに、教育総合研究所長あて2部直接提出。

#### (3) 「実践記録」(様式2)

平成31年1月23日(水)までに、ミドルリーダー養成研修専用アドレスに添付し提出 (p. 2の4研修についての問い合わせ先について参照)。

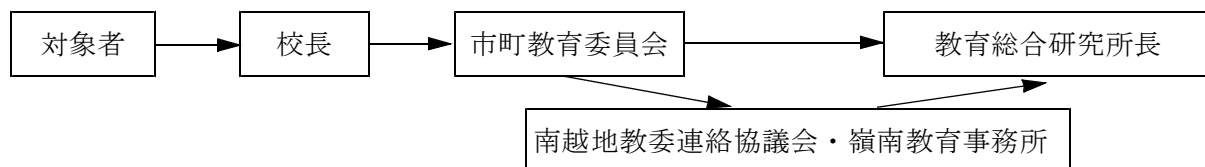
- ・第2回研修時に8部持参する。
- ・校内研修3日分の記録(日時、内容、参加者等)を入れること。

### 3 提出経路

(書類提出の際は、封筒に「ミドルリーダー養成研修 ○○○○在中」と朱書きする)

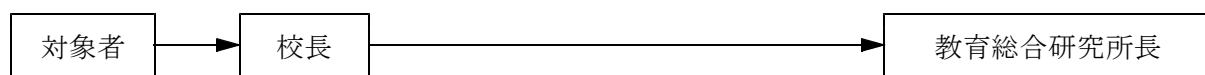
#### ○公立小・中学校

- \* 嶺北の市町(池田町・南越前町を除く)は市町教育委員会に2部提出
- \* 池田町・南越前町および嶺南の市町は市町教育委員会に3部提出



#### ○県立学校・その他

- \* 教育総合研究所長に1部提出



## 4 研修についての問い合わせ先について

○福井県教育総合研究所 教職研修センター ミドルリーダー養成研修担当  
〒919-0461 福井県坂井市春江町江留上緑8-1  
TEL(0776)58-2160 FAX(0776)58-2161 E-mail middle@fec.fukui-c.ed.jp

### 共通様式1【欠席届】

福井県教育総合研究所長 様	平成○年○月○日
	○○○学校 校長 ○○ ○○ 印
平成30年度 ミドルリーダー養成研修 欠席届	
このことについて、下記のとおり提出いたします。	
記	
1 対象者の職員番号	○○○○○○○
2 対象者の職名・氏名	○○・○○○○○
3 欠席する研修	研修期日・コードNo.・研修名 (代替研修 研修期日・コードNo.・研修名)
4 欠席理由	

### 共通様式2【一部延期願】

福井県教育総合研究所長 様	平成○年○月○日
	○○○学校 校長 ○○ ○○ 印
平成30年度 ミドルリーダー養成研修 一部延期願	
このことについて、下記のとおり提出いたします。	
記	
1 対象者の職員番号	○○○○○○○
2 対象者の職名・氏名	○○・○○○○○
3 延期する研修	コードNo.○○○ 研修名○○○○
4 延期する理由	産休・育休の場合は、期間も記入

### 共通様式3【改姓届】

福井県教育総合研究所長 様	平成○年○月○日
	○○○学校 校長 ○○ ○○ 印
平成30年度 ミドルリーダー養成研修 改姓届	
このことについて、下記のとおり提出いたします。	
記	
1 対象者の職員番号	○○○○○○○
2 改姓前氏名	○○ ○○○
3 改姓後氏名	○○ ○○○

### 様式1【教育実践研究の概要】

※A4判たて、1ページ

※文字10.5ポイント・明朝体、45文字40行、周囲余白2cm、外枠はつけない

平成30年度 ミドルリーダー養成研修 教育実践研究の概要	
勤務校	職名・氏名
1	テーマ
2	テーマ設定の理由 ・所属校での自身の担当業務や所属学年、教科等での教員組織において、ミドルリーダーとしての立場や役割を意識すること。
3	校内で共に取り組むメンバー（自分を含めたメンバー構成） 20歳代（ ）名、30歳代（ ）名、40歳代（ ）名、50歳代（ ）名 合計（ ）名
4	実践計画 ・時期や実践内容を箇条書きで簡潔に記載すること。

### 様式2【実践記録】

※A4判たて、2ページ以上

※文字10.5ポイント・明朝体、45文字40行、周囲余白2cm、外枠はつけない

平成30年度 ミドルリーダー養成研修 実践記録	
実践のテーマ(12ポイント、センタリング) ー必要に応じてサブテーマー	
勤務校	職名・氏名
1	テーマ設定の理由 ・所属校での自身の担当業務や所属学年、教科等での教員組織において、ミドルリーダーとしての立場や役割を意識したテーマを設定。「学校教育目標」や「目指す児童・生徒像」についても記載すること。
2	今年度の取組み (1) 本校の現状  (2) 取組みの経過 ・校内研修3日分の記録（日時、内容、参加者等）を入れながら、チームとして学習し成長する姿を時系列で具体的に書くこと。 (3) 取組みの成果・課題 ・実践のテーマに対する成果と課題を書く。さらに、メンバーそれぞれがやりがいを感じられたチームとしての取組みを一つ挙げ、具体的に書くこと。
3	今後の展開

## 平成30年度 ミドルリーダー養成研修 校外研修押印簿

勤務校 \_\_\_\_\_ 校長名 \_\_\_\_\_ 印

職員番号 \_\_\_\_\_ 職名 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 印

コード No.	研修名・研修内容・実施日	押印欄
6 4 1	O J T 校内研修におけるOJTの組織作りについて 平成30年 5月18日 (金)	
6 5 1	教科指導 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善について 平成30年 5月18日 (金)	
6 2 1	生徒理解 発達障害をかかえる子どもへのチーム支援について 平成30年 5月18日 (金)	
6 1 1	教育実践研究 I 所属校における現状と課題の把握について 平成30年 5月18日 (金)	
6 4 2	O J T 校内OJTのPDCAサイクル 平成31年 2月 6日 (水)	
6 1 2	教育実践研究 II 所属校における校内OJTの実践事例報告 平成31年 2月 6日 (水)	

- ・研修対象者は、全ての研修が完了した時点でこの押印簿を切り取り、校長に提出する。
- ・校長は、平成31年 3月 8日 (金) までに、p. 2 の 3 提出経路に従って、県教育総合研究所へこの原本を提出する。  
(市町教育委員会への提出は平成31年 3月 1日 (金) まで)